

令和3年
4月号
〔676号〕



かねやま



目次 — CONTENTS —

第五次総合計画を策定しました…	2～3
令和3年度当初予算……………	4～5
安心して暮らせる町づくり……………	6～7
町の話題……………	8～9
図書だより……………	10
お知らせ……………	11～15
おじゃまします……………	16

**日本の復興を願う
希望の灯火**

第五次金山町総合計画を 策定しました

平成23年に策定された第四次金山町振興計画が令和2年度をもって終了することから、新たに第五次金山町総合計画を策定しました。

この総合計画は、「金山町総合計画審議会」、「町民意識アンケート」、「金山町の未来を考える会議」、「まちづくり懇談会」など、多くの町民の皆さんの意見や提案を参考に審議を重ね策定しました。

町は総合計画の実現に向けて、町民の皆さんと共に各種施策の実現に取り組みます。



田植えを楽しむ児童たち（横田小学校）

新しいまちづくりのキャッチフレーズ

自然の恵みと 笑顔あふれる かねやま ～思いやり 支えあいのまち～

住民同士がお互いを思いやり、支えあいながら
町民一人一人が幸せを実感できる町を目指します。

総合計画とは

総合計画は、これからの金山町をどのように築いていくのか、その方向性を描いたまちづくりの指針となるものです。

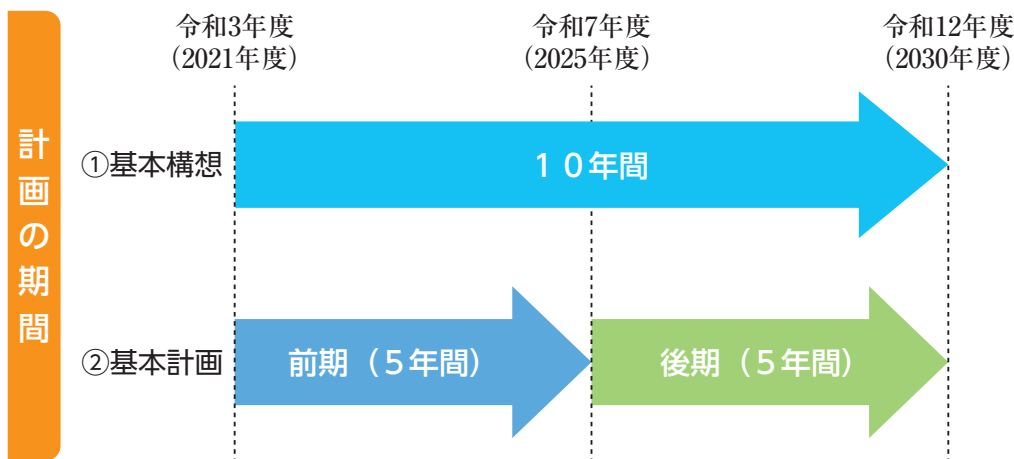
どのようなまちを目指すのかを表した基本構想（まちの将来のイメージ）と、そのイメージを実現するために何を取り組んでいくのかを表した基本計画（具体的な計画）で組み立てられ、前期計画期間は令和3年度から令和7年度まで、後期計画期間は令和8年度から令和12年度までとなっています。

また、町の全ての計画の最上位に位置する計画であることから、それを分かりやすく表現するため、今回策定した第五次計画から「振興計画」を「総合計画」と改めました。

総合計画はどのように 実行するの？

町の将来像の実現に向けて、基本計画に掲げる施策や事業を着実に実行するとともに、成果をしっかりと検証し、事業内容を随時見直します。

毎年行う具体的な施策を検討する実施計画の見直し時に合わせ、各課との情報共有、取組状況の確認、計画の進捗状況を管理しながら今後の施策を展開していきます。



町からの声

現在の町について「金山町総合計画審議会」、「町民意識アンケート」、「金山町の未来を考える会議」、「町づくり懇談会」などで挙がった町民の皆さまからの声や意見を尊重し、これからのまちづくりに取り組みます。

J R只見線が全線復旧したら、交流人口を増やすために鉄道を活用してほしい。

町に誇りを持ち、多くの人が「自分の町が好き」と言えるようにしたい。

若い人が少なくなり、集落の行事や作業が困難になってきている。

地域の民俗文化や伝統芸能を守り、郷土愛を育てたい。

移住定住施策に力を入れ、空き家の利活用や町営住宅の建設、それらの情報発信等を進めてほしい。

介護する家族の減少を踏まえてヘルパーの確保に努め、高齢者対策に十分な目配りをする必要がある。

各地区の避難場所に、災害等を想定した備蓄品を充実させることが必要。

学校を卒業した町内の若者や、町に戻ってくる人のためにも、働く場所を創出すべき。

住みよい町を作るための

“4つ”のプロジェクト

新しいまちづくりのキャッチフレーズを実現するために、重点的かつ優先的に実施すべき事業を組み合わせ、4つのプロジェクトを設定します。

○産業振興と雇用拡大

農業などの第一次産業の振興を図るとともに、若者、元気な高齢者が活躍できる雇用の場づくり、担い手対策を推進します。

○みんなで子育て応援

長期的に子どもたちとその保護者の夢と希望が叶えられるよう、切れ目のない支援を積極的に進めます。

○移住・定住・交流

移住・定住しやすい環境を整備するとともに、移住に結びつく情報発信やイベントを通じてU I Jターンを促進します。

○健康づくりと支えあい

地域の人々の支えあいを強化しながら、保健・福祉・医療が連携したまちづくりを進めます。

お知らせ

第五次金山町総合計画を配付します

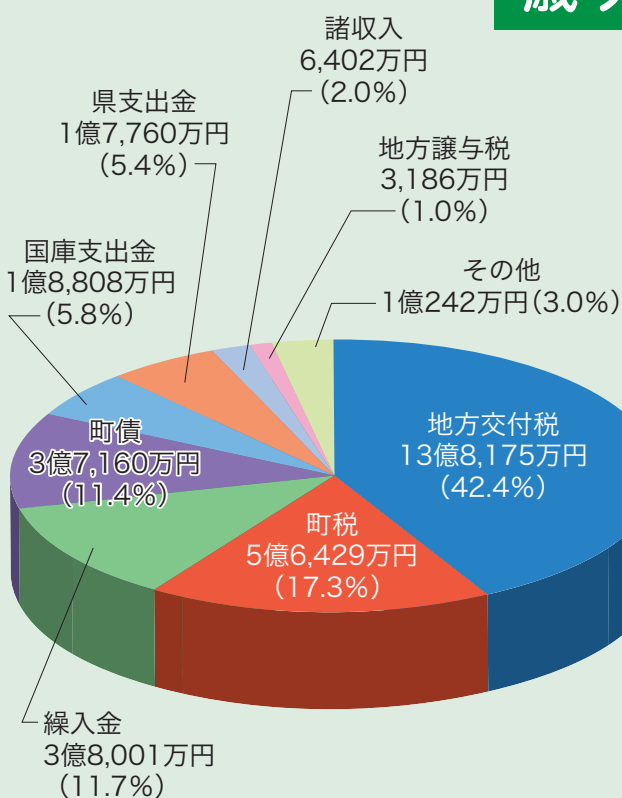
第五次金山町総合計画の冊子及び概要版（パンフレット）を全戸に配付いたします。各データは町ホームページに掲載します。

◎問い合わせ：企画財政係 ☎ 5415111

令和3年度当初予算

歳入

() は構成比



32億6,163万円

歳入用語の説明

- 地方交付税……………国から一定の行政水準を確保するために、地方に交付されるお金
- 町税……………町民の皆さんや企業が町に収める税金
- 繰入金……………主に積立金（基金）を取崩し一般会計に繰り入れるお金
- 町債……………特定の目的のために、町が国や金融機関から借り入れるお金
- 国庫・県支出金……………特定の目的のために、国・県から交付されるお金
- 地方譲与税……………国税として徴収した自動車重量税や地方揮発油譲与税などの一部から町へ配分されるお金

歳出用語の説明

- 総務費……………町政全般の管理費等に使われるお金（交通安全対策・乗合タクシー・選挙・広報発行など）
- 土木費……………町道などの整備や管理に使われるお金（道路除雪・町道管理・町営住宅管理など）
- 民生費……………高齢者・障がい者・児童などの福祉に使われるお金（民生委員・敬老会・障がい者支援）
- 公債費……………町債（町の借入金）の返済にあてるお金（町が国などから借りたお金を返すお金）
- 衛生費……………住民健診や予防接種、ごみ処理などに使われるお金（検診事業・乳幼児健診・ごみ処理・予防注射など）
- 教育費……………義務教育や生涯学習などに使われるお金（小中学校支援・川口高校支援・生涯学習・公民館事業）
- 商工費……………観光・商工業の振興に使われるお金（観光施設修繕・沼沢湖水まつり・観光事業など）
- 消防費……………消防、水防、災害対策に使われるお金（金山町消防団・消防施設管理など）
- 農林水産業費……………農林水産業の振興などに使われるお金（農業施設修繕・林道修繕など）
- 議会費……………議員の報酬や議会の運営に使われるお金（議会だより発行・議会運営など）

歳入の状況

本町の歳入の根幹である町税については、固定資産税の大規模償却の増加により、令和2年度予算額（5億34万円）から6,395万円増額の5億6,429万円となっています。

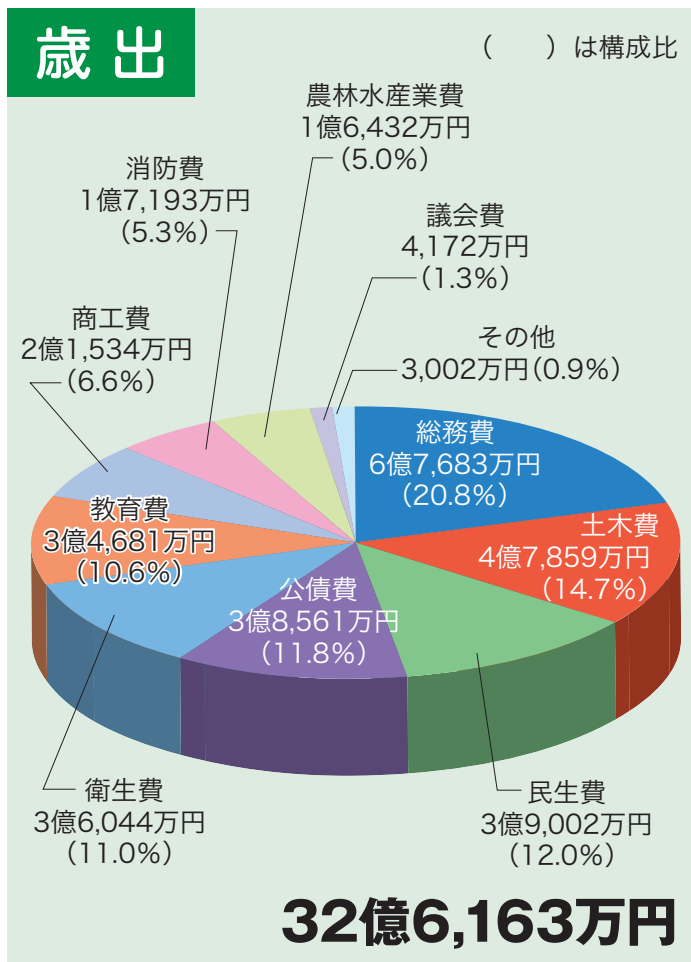
地方交付税のうち普通地方交付税については、昨年度実施した国勢調査の結果が反映され、5年前の人口2,189人から約320人減ると予想されることから前年比1,200万円、0.9%減の12億9,000万円を見込みました。

令和3年度一般会計当初予算は、総額32億6,163万円となり、前年度と比較して1億5,260万円の増額となりました。予算規模は、全体的に増加傾向にあります。その中で事業全体の見直しを行い、財源の確保や事業の厳選に取り組むことで、重点事業等の予算化を図っています。

歳出の状況

第五次総合計画の基本理念である「自然の恵みと 笑顔あふれる かねやま」の実現に向け、今後も長期的な視野に立った効果的な実施に取り組んでいきます。

今年度の重点事業については、詳しくは6～7ページをご覧ください。



▼主なハード・投資的事業

- ・定住促進住宅建設事業 8,710万円
- ・町道湯ノ上線弁天橋補修事業 5,500万円
- ・坂下厚生総合病院移設建設負担金事業 4,214万円
- ・橋梁点検事業 3,600万円

▼主なソフト事業等

- ・道路除雪事業 1億1,021万円
- ・消防活動経費 9,695万円

特別会計

会計名	令和3年度予算額	令和2年度予算額	前年度比
国民健康保険事業勘定 ※医療費など	3億87万円	3億747万円	660万円減
国民健康保険施設勘定 ※診療所の運営など	1億6,299万円	1億5,527万円	772万円増
簡易水道事業	3億4,406万円	3億577万円	3,829万円増
農業集落排水事業	401万円	397万円	4万円増
介護保険	5億8,482万円	6億147万円	1,665万円減
特定地域生活排水処理事業	1億2,597万円	1億2,753万円	156万円減
後期高齢者医療	4,977万円	5,216万円	239万円減
特定環境保全公共下水道事業	3,681万円	3,957万円	276万円減

特別会計の主な減額について

特別会計については、人口減少の影響を受け、国民健康保険特別会計事業勘定、介護保険会計等の予算規模が縮小しました。

簡易水道事業会計は越川地区における老朽化した水管橋の敷設工事等により予算規模は増加しています。



安心して暮らせる 町づくり

豊かな自然に抱かれた私たちの町

町では、多様な事業による町づくりを推進します。令和3年度の主な重点事業や、新規・拡充事業の内容についてお知らせします。

安心・安全な環境づくり

●**よこたデイサービス改修事業**
サービスの利用者が心地よくお風呂を利用できるように、浴室を温かく保つための改修などを行います。

●坂下厚生総合病院移設建設負担金事業

坂下厚生総合病院の老朽化に伴う新築移転工事のため、移設の費用を一部負担します。この費用は、同病院の運営委員会に参加している他の6町村も負担します。



●川口班消防屯所建設事業

役場本庁舎の駐車場拡張にあわせ、広くなった敷地に消防団川口班の屯所を建設します。

●**町道水沼沼沢線舗装修繕事業**
アスファルト路面の状態が劣化しているため、舗装の修繕工事を行います。



舗装工事が行われる町道水沼沼沢線

●**町道田沢上横田線改良事業**
現在通行止めとなっているため、今年度は落石防止網設置のための測量設計を行います。

地域資源を活かした 産業の振興

●加工品冷凍・冷蔵庫整備事業

町の特産品である赤カボチャを
通年で活用するため、加工用
機器の整備などを進めます。



魅力的な商品化が期待される
奥会津金山赤カボチャ

●地域特産物ブランド力 向上事業

専門家の助言を得ながら、赤
カボチャのブランディング活動
を展開していきます。



●特定地域づくり事業協同組合 支援事業

産業の担い手の確保と雇用の
確保のため、季節ごとの労働需
要に応じて労働者を派遣する事
業組合への助成を行います。



●有害鳥獣被害防止事業

有害鳥獣防護柵の設置助成を
強化するなど、野生動物の生息
環境管理・個体数管理・被害防
除に向けた取り組みを実施しま
す。



鳥獣被害を防ぐ防護柵

次代を担う若者・ 子育て世代の支援

●川口高校存続事業

川口高校の存続と継続的な関
係人口の増加を図るため、川口
高校地域みらい留学プロジェクト
事業を継続していきます。



授業の一環として只見線の利活用方法を発案した高校生

●移住・定住促進事業

町内に移住・定住をされる方
などへ、各種支援を行います。
令和3年度からは、新婚世帯の
新生活にかかる引越などへの
支援も実施します。

●定住促進住宅建設事業

町への定住を促進するため、
一棟三世帯の住宅を上横田地区
に建設します。



定住促進のために必要な住宅整備

財政状況

町の財政状況は、財政健全化
判断比率を見ても健全な状況と
言えますが、歳入の4割を占め
る交付税や国の財政政策等によ
る影響が大きく、また近年の投
資的事業にかかる公債費も今後
増加する見通しであり、楽観視
できない状況です。

今後より一層財源の確保に
努め、長期的な視野に立ち、事
業の効果的な実施と健全な財政
運営を心掛けながら事業の執行
に努める必要があります。



卒業生代表で記念品を受け取る
市川裕有人さん（川口）

金山中学校卒業式

3月12日、金山中学校で卒業証書授与式が行われました。今年は4人の生徒が中学校を巣立ちました。卒業生を代表し、滝沢宏樹さんは「1日1日を大切にし、中学校生活を送ってください」と答辞を述べ、在校生にエールを送りました。

式の後には、在校生、学校職員が玄関で卒業生を見送りました。卒業生は別れを惜しみつつも今までの感謝を伝え、決意を新たにしました。



在校生に感謝を伝え別れを惜しむ古川世継亜
さん（横田）と長谷川一花さん（橋立）



答辞を述べる滝沢宏樹さん（上横田）

横田小学校卒業式

3月23日、横田小学校で修了・卒業証書授与式が行われ、4人の児童が卒業しました。別れの言葉では、卒業生から在校生へ、在校生から卒業生へ学校での思い出などを語りました。そして、教職員からも卒業生へ別れの言葉を送りました。

校長先生は「自分に自信を持って4月から中学校という新たなステージへ進んでください」と卒業生にエールを送りました。

また、今年は金山小学校には卒業生がいなかったため、修了証書授与式のみ行われました。



卒業証書を受け取る藤井脩生さん（上横田）



受け取った卒業証書を母親に
手渡す須佐桂伍さん（山入二）



お世話になった先生と握手をする
武満琴未さん（上横田）と川野天馬さん（横田）

働き手不足を解消する希望の光 奥会津かねやま福業協同組合

3月22日、奥会津かねやま福業協同組合の創立総会が開発センターで開催されました。これは特定地域づくり事業協同組合という国の制度で、働き手を確保するために町と連携し派遣事業を行い、金山町の地域づくりに貢献するという目的があります。

県内では初の試みとなるため、他の市町村の先駆けとなり、働き手不足を解消することが期待されています。



組合の設立に携わったメンバーたち



聖火が紡がれる瞬間を見守るサポートランナーたち

復興への歩みだし 東京2020オリンピック聖火リレー

3月26日、東京2020オリンピック聖火リレーが三島町で行われました。福島県から全国へ向けて聖火リレーがスタートし、三島町はその2日目に行われました。金山町からは猪俣昭夫さん（川口）が聖火リレーの走者として選ばれました。

三島町役場前で猪俣さんから次の走者へトーチキスが行われ、バトンを繋ぎました。

川口・横田保育所修了おいわいの会 成長した姿を親に見せる

3月27日、修了おいわいの会が川口保育所で行われました。5人の子どもたちに修了証書が手渡され、保護者や保育所の先生方に将来の夢を胸を張って発表しました。



みんなで記念撮影（横田保育所）



成長した姿を見せた子どもたち（川口保育所）

横田保育所も同日に修了おいわいの会が行われ、5人の子どもたちに修了証書が手渡されました。

修了おいわいの会の後には子どもたちが書いた色紙を保護者から先生に手渡し、今までお世話になった感謝を伝えていました。

○新刊紹介

お家で過ごす時間を少しでも有意義なものにさせていただくため、中央公民館、横田公民館、沼沢公民館、本名公民館の図書室にある蔵書を増やしています。それらの本の一部を紹介しますのでご利用ください。

一般向け

「この本を盗む者は」／深緑 野分 著（出版社 角川書店）

「妻が口をきいてくれません」

／野原 広子 著（出版社 集英社）

「乃公出でずんば 渋沢栄一伝」

／北 康利 著（出版社 KADOKAWA）

2021年のNHK大河ドラマ『青天を衝け』の主人公・渋沢栄一。

日本の近代化に尽力し、日本資本主義の礎を築いた渋沢栄一の奇跡の人生が掲載されています。



児童向け

「1日10分でちずをおぼえる絵本」／あきやま かぜさぶろう 著（白泉社）

○3月の中央公民館図書室利用状況 貸出冊数冊 81冊（うち児童書37冊）

*1人3冊2週間借りられます（土曜日可）

◎お問い合わせ 金山町中央公民館 ☎54-5333



語っていただきました。

4月1日に辞令交付式が行われ、各隊員に今後の意気込みを

地域おこし協力隊

町の人の支えに感謝しつつ、将来の暮らしを形作るよう2年目の研修に励みます。

稲垣 花恵

金山町特産品の開発にも携わっていきたいと思っています。

齋藤 正靖

協力隊員として走り切った後は、カフェと農家民泊を開業する予定です！

八須 友磨

INFORMATION お知らせ

表彰

瑞宝双光章

長谷川浩一さんの叙勲伝達が、
4月2日に行われました。

滝沢教育長から長谷川さんに
瑞宝双光章が手渡され、功績を
称えました。

長谷川さんは長きに渡り校長
を務めました。



はせがわ こういち
長谷川 浩一さん

金山町体育協会表彰

3月26日に開発センターにお
いて行われた金山町体育協会総
会の席上で、令和2年度の表彰
が行われました。受賞者は次の
とおりです。

(敬称略)

スポーツ功労賞

▼大竹 タミ子(山入二)

・永年にわたり加盟団体に所属
し、団体の発展、および地域
住民のスポーツ振興に特に功
績があつた者

優勝選手賞

▼長野 龍之介(川口高校)

・福島県高等学校新人体育大会
ボート競技(男子シングル
ス)優勝

優勝団体賞

▼西谷クラブ(ゲートボール)

・第35回会津支部会員大会優勝
川口クラブ(ゲートボール)
・第35回会津支部会員大会準優
勝

▼川口高校ボート部

・福島県高等学校新人体育大会
ボート競技(男子舵手付クオ
ドル)優勝

募集

町営住宅の入居者を募集します

▼所在地 金山町大字川口字上

馬場706番地3

▼募集戸数 1戸

住宅様式 木造2階建

1K 33.12㎡

▼月額家賃 17,000円

(敷金・家賃3ヶ月分)

申込期間

令和3年4月8日(木)～

令和3年4月23日(金)

申込多数の場合は令和3年4
月26日(月)に抽選を行います。

詳しくは次にお問い合わせく
ださい。

◎問い合わせ：建設係

☎54-5311

金小ゆうがたクラブ 安全管理員を募集

金山小学校の児童を対象に、
安心できる放課後の活動場所を
確保することを目的として「放
課後子ども教室」を実施してい
ます。「金小ゆうがたクラブ」
では子どもたちの活動をサポー
トする安全管理員を募集します。

勤務場所

中央公民館

勤務

午後4時～午後6時

(月曜日～金曜日)

報酬

1回につき2,800円程度

応募資格

金山町にお住まいの方で、子
どもたちの安全な活動の場づく
りにご協力いただける方。

▼募集人数 1名程度

◎問い合わせ：

中央公民館 ☎54-5333

暮らし

金山町結婚新生活支援事業

金山町では、結婚を機に金山
町で新生活を始める新婚世帯に
対する新たな支援事業を開始し
ます。

概要

婚姻に伴う住宅取得費用又は
住宅貸借費用、引越費用を支援
するもの

対象者

夫婦共に婚姻日における年齢
が39歳以下かつ世帯所得が40
万円未満(世帯収入約540
万円未満に相当)の新婚世帯

補助上限額

1世帯あたり30万円

◎問い合わせ：復興政策係

☎54-5203

上下水道係からのお知らせ

◎問い合わせ：…上下水道係 ☎ 54-5315

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う上下水道料金の支払猶予について

町では、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少している方などを対象に、お支払いを猶予する制度を設けています。

▼対象者

新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に水道使用料金・下水道使用料金のお支払いが困難になった方。

▼支払猶予期間

令和3年4月請求分～令和3年9月請求分の上下水道使用料金の支払いを最長で5ヶ月猶予。

▼手続き

上下水道係にて、申請書の記入をお願いします。その際に、制度の詳しい内容についてご説明します。

猶予を希望する月の13日までに手続きを行ってください。

(例) 5月から猶予を希望→5月13日まで

令和3年度

水質検査計画を策定

町では、毎年水質検査計画を策定し定期的な水質検査を行っています。なお、現在まで異常な結果は出ていません。

水道水の放射性物質検査結果

町では定期的に町内水道水の放射性物質モニタリング検査を実施しています。

3月24日現在で町内水道水から放射性セシウムは検出されていません。

水道の開栓手続きはお早めに

長期間不在などで止水栓を閉めていた住宅の水道を使用する際には、止水栓を開ける「開栓」の手続きが必要です。開栓の手料は1回につき600円で、作業の際には使用者（代理も可）の立会いが必要です。
開栓の連絡は、希望日の一週間前までにお願います。

若者定住促進事業

町では、若者定住対策および少子高齢化対策の一環として2つの事業を行っております。

この事業は金山町に住んでいて今後も金山町に定住すること、町税等の滞納をしていないこと、若者（40歳未満）または子育て世帯（※）のどちらかに該当する方が対象となります。

申請にあたっては申請書等の提出が必要です。問い合わせも随時受け付けていますのでお気軽にご連絡ください。

※0歳から18歳までの扶養がいる方（ただし、小中学校については町立学校に、高校生については県立川口高等学校に通学している生徒に限る）

◎問い合わせ：復興政策係 ☎ 54-5203

住宅貸借者生活応援事業

町内にある賃貸借住宅（民営か公営は不問）に月額10,000円以上の貸借料金を支払いながら暮らしている方（世帯）に、1月あたり5,000円相当の妖精の里商品券を支給します。4月申請時の支給対象期間は令和2年10月から令和3年3月までです。

また、下記の職種に該当する方は対象から除外されます。

- ・転勤を伴うことが明らかな職種
- ・公務員（町職員・教職員・県職員等）

- ・その他町長が判断する者（職種）

通勤生活応援事業

昭和村・三島町・柳津町以外の町外に通勤（1月あたり15日以上勤務）している方（世帯）に、1月あたり5,000円相当の妖精の里商品券を支給します。4月申請時の支給対象期間は令和2年10月から令和3年3月までです。



産業

山菜の販売・提供に注意

山菜の販売（フリマアプリによる販売含む）、加工品の製造、宿泊や飲食施設で食事を提供する際には、生産者登録をした方より放射性物質の検査を行ったものを仕入れて使用してください。

なお、自ら採取した山菜を使用する場合も生産者登録が必要です。ご注意ください。

妖精の里商品券 完売いたしました

3月23日より販売され好評頂いておりました妖精の里商品券は、全て完売となりました。ありがとうございました。

※妖精の里商品券の使用期限は、令和3年8月31日（火）となりますので忘れずにご利用ください。

◎問い合わせ：金山町商工会

☎ 54-2311

人事

沼沢公民館長

4月1日付けで沼沢公民館長に山口敏哉さん（板下）が新たに任命されました。

任期は令和3年4月1日から2年間です。



山口 敏哉さん
やまぐち としや

固定資産評価審査委員

固定資産評価審査委員に長谷川金助さん（川口）が再任されました。

任期は令和3年3月16日から3年間です。



長谷川 金助さん
はせがわ きんすけ

交通教育専門員

金山町交通教育専門員に加藤伸子さん（大栗山）が委嘱されました。また、須佐勉さん（山入二）が再任されました。

任期は令和3年4月1日から3年間です。



加藤 伸子さん
かとう のぶこ



須佐 勉さん
すさ つとむ

副町長

【4月1日付】

★就任

▼副町長



栗田 哲也
くりた てつや

新しい町職員を紹介します

【4月1日付】

★新規採用職員

▼一般行政職

・復興観光課復興政策係



五ノ井 潤
ごのい じゅん

・住民課保健福祉係



小林 将太
こばやし しょうた

また、3月31日付けで次のとおり退職・離任しました。

【3月31日付】

★退職

▼渡部 伸（建設課長）

▼栗田 哲也（総務課長）

▼鈴木 梨佳子

（総務課企画財政係）

★離任

副町長を退職し、県に復帰することとなりました。

▼寺島 由悟（副町長）

新しい区長が決まりました（敬称略）

地区	川口	小栗山	八木梨	玉谷	西谷	本立	橋下	大志	板崎	宮田	上沼	水沼	上大	下大
氏名	猪俣昭夫	佐々木吉三郎	栗城建吉	角田好市	菅家文雄	長谷川幸隆	中丸善弥	栗城善	目黒光	五星忠	五ノ井道	渡部勇	諏江康	下大
高倉	大栗山	福沢	三沢	沼沢	横田	上横田	土倉	西塩	大塩	滝沢	田沢	山入	山入	越川
五ノ井	加藤貞彦	若林賢	星賢	五十島良正	本名良一	滝沢	新國	渡部宏政	菅部	渡部	須佐	栗城	横田	一英
明雄	彦	亨	昇	孝	一	優	幸	昭	男	也	彦	明	雄	彦

※太郎布地区については区長が不在となっています。

その他

インターネットによる
情報発信を行っています

町では、ふるさと情報発信事業の一環として公式Facebook、公式YouTubeによる情報発信を行っています。
専門のカメラマンがみなさんのところにおじゃまして、金山町の今を映像で写し、全国へ発信しています。

春季検閲式の中止について

地域での取組や集まりなどがある場合は復興政策係まで情報をお寄せください。
◎問い合わせ…復興政策係
☎5415203

4月25日（日）に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症は、拡大防止のため、中止とします。当日は各班で、機械器具点検や水利の確認を実施します。その

STOP！なりすまし詐欺

注意
ござる！



こんな言葉は、詐欺だ
ハガキやメールに「未納料金がある」と記載がある！
～身に覚えがなければ無視！
未納料金を「電子ギフト券で支払って。」と言われた！
～未納料金を電子ギフト券で支払いを求められたら無視！
「(税金・医療費) 還付金があるのでATMに行って。」と言われた！
～ATM操作で相手からお金が振り込まれることはありません！

◎問い合わせ…会津坂下警察署 ☎0242-83-3451

ため、朝の時間に消防屯所のサイレンが鳴る場合がありますので、実際の災害とお間違いないようご注意ください。
◎問い合わせ…総務係
☎5415222

これからの予定



- ★4月★
▼13日（火）
こまどり学級
開発センター
- ▼14日（水）
人権・行政合同相談会
午前10時～
開発センター
- ▼21日（水）
運転免許更新
午前9時30分～
開発センター
- ▼29日（木）
沼沢湖周辺施設オープン
- ★5月★
▼13日（木）
行政相談
午前10時～
開発センター

今月の納税

●軽自動車税 全期

納税期限は
4月30日

納め忘れにご注意ください

あの人この人

3月届出（敬称略）

こんにちは赤ちゃん

今月は届出がありませんでした

お二人で幸せに

♥ { 松 井 要 介（上横田）
村 田 朱 里（京都市）

霊よ安らかに

横 田 貞 子（89）越 川

金山町の人口（4月1日現在）

世帯数	1,015世帯	（－9）
人 口	1,887人	（－23）
男	924人	（－11）
女	963人	（－12）

※（ ）内は先月比 住民基本台帳から

4月25日は大沼郡選挙区 福島県議会議員補欠選挙の投票日です

（投票時間 午前7時～午後6時まで）

※投票日当日都合の悪い人は、金山町役場または役場横田出張所で期日前投票を行うことができます。

▼期日前投票のできる期間および時間

期間 4月17日（土）～4月24日（土）まで

時間 午前8時30分～午後8時まで

◎問い合わせ…金山町選挙管理委員会 ☎ 54-5222



ご寄付は地域の活性化事業や自然環境の保全事業などに活用させていただきます。

●寄付額 二十万七千円
●寄付件数 21件

令和3年2月16日
令和3年3月15日集計

ふるさと応援寄付金

ご寄付に感謝

自家消費食品等の放射性 物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。

（測定年月日 令和3年3月1日～令和3年3月31日）

※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。（単位：ベクレル/kg）

品 名	測定件数	未検出数	セシウム
			（134+137合計値）
地下水	6	5	ND～11.6
焼却灰	2	0	858.2～918.1

※厚生労働省が定める一般食品の放射性セシウムの基準値は100ベクレル/kgです。

町では自家消費の食品等について放射線測定を役場で行っています。

なお、販売用食品の測定については産業係にお問い合わせください。

◎問い合わせ…

保健福祉係 ☎ 54-5135

（自家消費食品について）

産業係 ☎ 54-5322

（販売用食品について）

おおたけ
大竹モト子さん

(山人二)

今月のおじやましますは、昔語りの会で会長をされている大竹モト子さんにお話を伺いました。

昔語りを子どもたちのために

この会は元々、金山町出身の五十嵐七重先生が金山でも昔語りを広めたいという思いからそれに賛同した人たちが集まってできました。自分たちが小さい頃は囲炉裏の側でおばあちゃんによく語ってもらっていて、今でも良い思い出になっています。今の小さい子どもたちにも同じように経験させてあげたいし、そういう話は人間の知恵や生き

方、想像力を豊かにしてくれると思っています。

活動の内容

毎月1回、勉強会を開いています。老人クラブの方がまとめてくれた昔話の本を参考に、少しずつ話の数を増やしています。八町の地藏様の話や、沼沢湖にまつわる話などを現地に向いて地理、歴史の勉強にもなっています。

去年は新型コロナの影響で活動できていませんでしたが、過去には、昔語りの会発足10周年記念でCDを作ったり、トロッコ列車の中で話をしたりしました。最近は保育所や小学校などで昔語りをすることが多いです。自分たちも楽しみながら地道に活動をしています。

昔語りの会に興味をもってくれた方へ

新しい人に入っていたいで、だんだんと慣れて皆と楽しんで活動できたらいいと思います。興味のある人は是非参加してください。

かねやまの支え



地域のお宝 その39

『生活支援コーディネーターがお邪魔します』

4月から生活支援コーディネーター（地域支援合い推進員）として活動することになりました小寺順一郎です。出身は南会津町です。

社会福祉協議会で働くのは初めてなので、日々奮闘しています。

金山町の暮らしの中で町民のみなさんの支え合いや地域活動を把握し、住民の方が普段から行っている何気ない助け合いなどを見つけ、ここで紹介していきたいと思います。また、みなさんが定期的に活動を開催できるよう支援したり、関わり合いが広がるようにしたり働きかけ



いきいき生活倶楽部の様子

ます。

今後も生活支援コーディネーターを中心に、社会福祉協議会職員が地域へお邪魔します。些細なことでもかまいませんので、まずは地域の困りごとや、みなさんの思いなどがありましたら、お気軽にお声がけください。

◎問い合わせ…社会福祉協議会

☎ 55-3336